

## アイダホ州：小麦作柄と気象状

2002年8月6日

アイダホ州南部及び東部うぶで灌漑用水の不足が報じられだした。これらの地区の灌漑用水は主に小麦の生育期に使用され、現段階では灌漑用水を特に必要としない。降水は殆ど記録されず、土壌水分は前週より更に悪化した。前週の州平均農作業可能日数は6.9日であった。冬小麦の収穫が順調に進んでいる(州全体で16%)が、昨年同期(34%)、平年(21%)より多少遅れている。ソフト小麦の主産地である北部では、冬小麦は10%の収穫(昨年:33%、平年:18%)である。北部地区の春小麦も前週より収穫が始まった。8月4日現在、北部での春小麦の収穫進捗状況は3%(昨年:2%、平年:4%)で平年より遅れ気味である。

7月1日付けUSDAの冬小麦生産予想では75.0ブッシェル/エーカー(昨年:73.0ブッシェル)となっている。

### 2002年8月4日現在

#### 土壌水分：

Topsoil	Very short	Short	Adequate	Surplus
This week (%)	16	50	34	0
Last week (%)	17	45	38	0

#### 灌漑用水：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Water supply (%)	8	22	29	41	0

#### 小麦作柄：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat (%)	0	2	27	61	10
Spring wheat (%)	1	6	21	58	14

#### 小麦進捗状況：

	This week	Last week	2001	Ave.
Winter wheat harvested (%)	16	2	34	21
Spring wheat turning* (%)	83	58	78	78
Spring wheat harvested (%)	3	1	5	5

\*turning：turning color

Source：Idaho Agricultural Statistics Service